



ソラ保育園おかやまだより

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃。もうすぐ本格的な“夏”がやってきます！！園庭でアリを見つけたり、手や足に砂をいっぱいくっつけて、元気いっぱいあそんでいます。
これからも、夏ならではのあそび“プールあそび”や“水あそび”、“泥んこあそび”を十分に楽しみたいと思います。冷たいものの、飲みすぎ、食べすぎには気を付けましょう！！

新しい先生です

平成 19 年 7 月

ながしき 長鋪
ゆり 友理

先生



よろしくお願いします

6月からの新しいおともだちです



やまもと ゆう ちゃん
(1歳3ヶ月)



たてやま こはる ちゃん
(1歳10ヶ月)

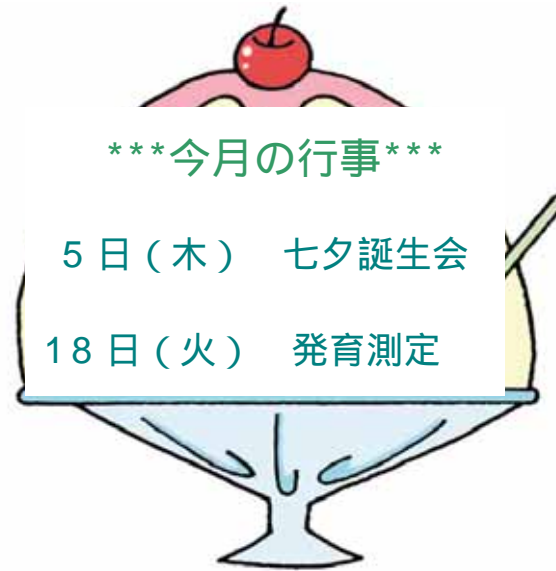


かさい あいと くん
(1歳7ヶ月)

今月の行事

5日(木) 七夕誕生会

18日(火) 発育測定



~ ~ ~今月のうた~ ~ ~

トマト

トマトって かわいいなまえだね
うえからよんでもトマト したからよんでもトマト

トマトって なかなかおしゃれだね
ちいさいときにはあおいふく おおきくなったらあかいふく

水あそび

みずをたくさんくんできて みずでっぼうであそびましょう
1・2・3・4 シュツ シュツ シュツ

…ソラ保育園おかやま ひとことメモ…

和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

子どもが初めて出会う世界は、家庭です。子どもは、家庭生活での両親の姿をとおして、価値観や生き方を学びます。むしろ親が意識していない言動から、子どもは強く影響を受けるのです。

このように、子どもが初めて出会う世界である家庭——それをわたしたち親は、どんな場所に行っているのでしょうか。子どもにやさしく語りかけているのでしょうか。あるがままの子どもを見ているのでしょうか。無理に変えようとはしていないのでしょうか。子どもを信じ、いい子だと思っているのでしょうか。子どもの話に熱心に耳を傾けているのでしょうか。

子どもを誉め、励まし、認めれば、家庭はあたたかな場となります。子どもが失敗しても許し、欠点も受け入れることです。子どもを理解し、思いやる気持ちが大切なのです。子どもを信じ、支えることが大切なのです。

親として一番大切なことは、子どもと一緒に何をするか、なのです。親の価値観は、行動によって子どもに伝わるのです。毎日の暮らしのなかで、親がどんなふうにも子どもに接し、どんな生き方をしているか。それが子どもの生涯の手本となり、子ども自身が親になったとき、ものを言うのです。

わたしたち大人が子どもを導けば、子どもは、この世の中はいいところだ、自分も頑張って生きてゆこうと思えるようになるのです。

お願い

欠席される時に連絡がなくて、お弁当を注文する時などに困ってしまいます。欠席や遅れて登園される場合は、**9時30分までに必ず連絡をお願いします。**(昼食注文の都合上)又、夕方から登園の方は、**16時までに連絡をお願いします。**(夕食注文の都合上)

又、**早く迎えに来られる場合も必ず連絡をお願いします。**(連絡がないと降園の準備が出来ません)

子どもたちの、**衣服、持ち物などには必ず、名前を書いて持ってきて下さい。**(名前がなくて迷子になっている服が多くなり、困っています。今一度、**衣類、靴、バスタオル、手拭きタオル等、すべてのものに名前が書いてあるか、確認をお願いします)**

宜しくお願い致します